

日本医業経営コンサルタント協会第 237 回東京都支部理事会議事録

日時 令和 5 年 7 月 10 日 (月) 18 時 00 分～19 時 10 分

会場 Web 会議

出席者 副支部長 薄井照人 今村顕 (順不同・敬称略)
理事 佐藤由巳子 外山和也 永瀬隆之 横田克彦
吉崎隆 脇千香子
監事 小野瀬由一 竹本君江 10 名
欠席 眞鍋一 森田仁計 2 名

審議事項

1. 京都学会の申し込みについて

今村副支部長より、京都学会での理事会開催に伴う宿泊等の手配について説明があり、支部で一括して本部に依頼するため、各役員に対して手配の要望を確認中であることが述べられた。なお、新幹線の手配は各自で行うことのほか、宿を別で手配する場合は、支部で指定した宿の宿泊費から朝食費用を差し引いた額のみが支払われること、理事会を欠席した場合には宿泊費・交通費が支払われないことを確認した。

2. 支部顧問について 現状・追加申請

今村副支部長より、支部顧問の依頼状況について報告があった。東京都病院協会と東京都社会保険労務士会については依頼済みであり、東京都医師会、東京都看護協会については、今週訪問予定であることが報告された。東京都社会保険労務士会から報酬に関する問い合わせがあったことが述べられ、回答について協議した結果、支部顧問に関する運営細則の定めにもとって回答することとした。また、新たな支部顧問候補について、医師の働き方改革に精通するものとして、酒井一博氏、佐藤文彦氏、中島美津子氏の 3 名が挙げられ、承認された。なお、その他にも候補がある場合には推薦して欲しい旨が述べられた。

3. 10 月研修会について 計画 (案)

企画副委員長より、10 月に開催を計画している研修会の概要について説明があった。会員以外の集客や費用負担軽減のため、他団体との共催を検討していることが述べられた。計画の進展の都度、理事会に諮るものとし、引き続き計画を進めることが承認された。

4. 勤改センターにおける契約書 (他支部用)

今村副支部長より、勤改センターの業務に関し、東京都支部の医業経営アドバイザーは秘密保持等に関する誓約書を支部と取り交わしているが、今後、支部を横断した業務の発生を見込み、協会会長を相手とした誓約書を取り交わすこととなる旨が述べられ、東京都支部のアドバイザーも改めて、当該誓約書を取り交わすことを承認した。

5. その他

1) 支部ホームページのリニューアルについて

広報戦略委員会委員長より、支部ホームページのリニューアル対応作業内容及び、リニューアルについて支部会員にメールで案内する旨が説明され、承認された。なお、今回のリニューアルは予め承認を得た予算の範囲内であることが付け加えられた。支部研修会等、コンテンツの更新については、原則として、その都度、更新内容を理事会に諮ることを確認した。

2) 地区協議会のあり方について

今村副支部長より、地区協議会のあり方に関して、本部からの資料により、取り組みのヒントに関する多数の項目が挙げられていることが説明された。項目の中で、会員

が組織の活動に参加できる機会を提供すること、開かれた理事会・開かれた支部・開かれた地区協議会とすることが優先的であると思われ、支部としても取り組みを実施していきたい旨が述べられ、具体的には、理事会等を可能な範囲で公開すること、研修会・交流会を積極的に開催すること、支部会員向けアンケートを実施することとしたい旨が述べられ、その他の取り組みヒントも参考にしながら、引き続き、検討を続けることとした。

報告事項

1. 東京都の勤改センター業務の契約締結について

今村副支部長より、今年度の東京都の勤改センター業務について、昨年度と同様の内容で契約が締結されたことが報告された。

2. 支部各種委員会報告

1) 会員支援委員会

令和4年度および令和5年度入会会員を対象としたアンケート集計結果をもとに意見交換を行ったことが報告された。結果をもとに、これらの会員を対象として交流会の開催を検討していることが述べられた。当該報告を受け、アンケートの分析結果についても報告して欲しい旨の要望が挙げられた。

2) 広報戦略委員会

支部ホームページについて、4月から7月の閲覧状況に関し、訪問者推移、訪問ページ、ページ表示回数等の報告があった。

3) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、支部運営委員会の開催にあたり、議題及び資料の確認等を行い、開催後には議事録を作成したことが報告された。

4) 業務推進委員会

東京都福祉保健局の組織改正に伴い、勤改センターの担当局が保健医療局（医療政策部・医療人材課）に変更となったことが報告された。また、東京都における特例水準対象医療機関の指定申請の受付および特例水準の指定内容に関して通知が発出されたことが報告された。

3. 本部理事会報告

今村副支部長より、本部理事会報告として次の事項が報告された。①会員の入・退会等について、②令和5年度海外視察研修（台湾）について、③資格認定審査会委員の選出について、④支部長の交代について（沖縄県）、⑤医療関係団体等からの推薦による選出役員の辞任報告と後任者について、⑥退会理由と個人研修定額サービスの影響について、⑦一次試験申込状況について、⑧寄付金について、⑨永年会員表彰について。

4. 地区協議会のあり方について

佐藤理事より、地区協議会のあり方に関する取り組みのヒントの作成の経緯と本部における取りまとめのスケジュールについて説明があった。

5. その他

今村副支部長より、協会の医療勤務環境改善支援の取り組みについて説明があった。協会本部から会長名で各都道府県の勤改センター宛てに当協会の取り組みについて案内が出される予定となっており、今後、勤改センターにおいて当協会の役割が益々求められるところとなる旨が述べられた。

竹本監事より次の意見が述べられた

今回からWeb会議となったが、音声も聞き取りやすかった。今後さらに活発に意見交換が行われることに期待する。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

Web 会議ではオンライン特有の集中力が必要だが、新たなやり方が協議の深まりに繋がればと考えている。地区協議会のあり方に関する話題があったが、東京地区の場合、支部と同一であるという、他地区と比較して特殊性があるが、医業経営コンサルタントが置かれている環境としては共通するところもあり、地区協議会のあり方に関する検討結果も踏まえ、支部の更なる発展に活かせる意見を活発に出していくことに期待する。

以上

議事録署名人	議事録署名人
7 月 18 日	7 月 18 日
	